

聞 中3

き書きに挑戦！聞き書きとは・・・

8月2日・3日、3年生が「聞き書き」学習に取り組みました。美山中学校では「聞き書き」を、2年生の「職場体験学習」とともに自分の将来を考えるキャリア教育の一環と考え、地域で活躍されている方のお話を伺います。今年は美山で農業を営んでおられる方のお話を伺いました。農業は美山の基幹産業であり、それについて詳しく学ぶことは、美山の子供たちが将来の職業を選択する上で、たいへん役に立つと考えています。講師として、遊休農地を積極的に活用し農業の大規模化に取り組まれている平屋の東智也さん、大野の齋藤碌さん、美山に移住され多彩な野菜作りに取り組まれている大野の八木均さん、養鶏場を営んで



3人1組で話を聞きました

おられる平屋の外田遼さん、宮島の中島陸さん、そして農業法人から独立し、ネギの栽培と販売を営まれている吉見一馬さんの6名の方に、エピソードを交えながら農業の大変さや魅力を語っていただきました。この後、生徒は取材メモをもとに、講師の方を一人称にした自伝風の文章に仕上げ、まとめて冊子にします。講師をしていただいた皆さま、貴重なお話を大変ありがとうございました。

研修 小学校

夏休みも美山学♡



「こと美山」加茂亮さん

夏休み中に、2学期の美山学の準備のために、教職員が地域へ実際に出て行って話をうかがうなどの事前学習に取り組みました。

生活科で探検する予定の知井方面・鶴ヶ岡にあるさまざまな地域資源・諏訪神社大祭について・美山の新しい農業について・美山の歴史などです。

美山地域外から勤務する先生方も多いことから、夏休みを利用して、地域理解を深めることができました。

いにしへの歴史から、最新の農業技術まで、今後の総合的な学習をより充実したものとす良い研修になりました。「今宮城跡」山崎康春さん、小畑正彦さん



野菜 小3

農家さんに聞いてみよう！

社会科で美山の農業にはどんなものがあるのか、生産者の中西知さんにお話をうかがいました。伏見甘長唐辛子、万願寺甘とう、ブロッコリー、スナップエンドウ、とうもろこし、黒豆などたくさんの種類の野菜を生産されています。



実際に圃場の様子を写真で見せていただきました。野菜作りに使う肥料や材料も、昔はずべて自然のもので作られており、野菜作りが自然にも人にもやさしいことがよく分かりました。作業は大変だけれど、やりがいがあって楽しいお仕事だということも印象的でした。

美山の野菜が、はるか遠く東京の豊洲市場まで運ばれて、人々の食卓へ届くと聞いて、少し誇らしい、嬉しい気持ちにもなりますね。

たなばた飾りひらひら、ささの葉さ～らさら～

七夕
小1

毎年、入学時に手作りの小物入れを贈ってくださっている「手芸ボランティアほのぼの」のみなさんですが、学習での関わりはほとんどありませんでした。そこで、1年生がたなばた飾りを作ることになり、ほのぼののさんに教えてほしいと一緒に作ることにしました。

準備してきてくださった材料を使って、たくさんの種類の飾りづくりに挑戦し、お話をしながら楽しく作りました。

ボランティアのみなさんにも、「久しぶりに子どもたちと一緒に話したりして、疲れたけど楽しかったわ!」と喜んでいただき、素敵なたなばた飾りが完成しました。「手芸ボランティアほのぼの」岡本美沙子さん、西田恭子さん、山内志げ子さん、山中幹子さん、ありがとうございました。

かやぶき職人になれるかな!?

小3

美山のかやぶきを守る、子どもたちの身近な地域の匠であり、児童の保護者でもある現役職人の「茅葺きぶんな」金谷史男さんと、数十年以上前から職人の育成に力を入れてこられた木村光一さんに来ていただき、お話を聞きました。話を聞いた後は、かやぶき屋根を模した土台を使って、実演を見せていただき、子どもたちも実際に屋根ふき作業に挑戦しました。



ひとつひとつの手作業や、職人さんたちのチームワークになって、自分たちも職人のつもりで真剣に取り組みました。



美山のまちじゅうを花いっぱい!!

花
中学校



中学校は「美山町を花いっぱいにする環境美化に取り組んでいます。今回は7月2日、生徒会の環境福祉部の生徒が地域のボランティアの人と一緒に中学校下の「和泉バス停」の花壇を整備しました。昨年秋に植えたビオラから3色のペゴニアとマリーゴールドに植え替えました。当日はあいにくの雨になりましたが、テントの下で生徒は地域の方と協力して熱心に作業を行いました。和泉バス停の側を通られる際は是非ご覧ください。

西の鯖街道まだまだ続きます～なんとCATVでも放映されました!～

小6

6年生は昔の美山や歴史について学習する中で、西の鯖街道にスポットを当て、自分たちが調べたことをまとめる作業に取り組みました。伝えたい相手に向けて、どのようにまとめて発信したら効果的かなど、専門的な視点を交えて、南丹市情報センターの塩貝さんにご指導いただきました。夏休みの間に、授業の様子をまとめたVTRがCATVでも放映され多くの方にご覧いただきました。



西の鯖街道をテーマに「誰に」「何を」伝えたいか

ホームページも
ご覧ください



MIYAMAGAKU

「美山学」では、地域と学校と保護者が一緒になって子どもたちの学びについて考え、美山の歴史文化自然人物事を教材として学び、様々な教科を通じて、自ら考える力、表現力、コミュニケーション能力を高める学習に取り組んでいます!